

令和3(2021)年

12月

広報

あしや

981号



10月27日、長寿園で芋掘り。芦屋町老人クラブ連合会の皆さんと町内の園児たち。関連の記事は7ページのまちのわだいにも掲載しています。



芦屋町制施行130周年
Ashiya Town

12月4日から10日までは人権週間です

お互いが尊重される まち 地域づくりを目指して

1948（昭和23）年、12月10日に第3回国際連合総会場で、全ての人と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、初めて人権保障の目標と基準を国際的にうたった画期的なもので、採択日である12月10日は「人権デー」と定められました。

日本では人権デーを最終日とする1週間（12月4日から10日）を「人権週間」と定め、その期間中、各関係機関や団体が人権啓発活動を行って人権意識の高揚に努めています。

しかし、新型コロナウイルス感染症の感染者などに対する偏見・差別、インターネット上での誹謗中傷、いじめや虐待、外国人や障がいのある人、ハンセン病患者やその家族などに対する偏見・差別など、さまざまな人権問題が依然として存在しています。

これらの問題を解決し、誰もが人間らしく幸せに暮らしていける社会を目指すためには、私たち一人ひとりが人権尊重の重要性を改めて認識し、人権に配慮して行動することが大切です。

芦屋町でも人権講演会の開催や人権啓発パネルの展示などの人権啓発に取り組んでいます。人権週間を人権のことを考える機会として、その意義や重要性を学んで人権への理解を深めるとともに、周りの人を思いやる気持ちを持って、互いが尊重される地域づくりを目指していきましょう。

《人権週間の行事》

■芦屋町人権講演会（オンライン開催）

▽とき 12月4日（土）～10日（金）

▽講師 浦田 理恵さん（東京パラリンピック 日本代表選手団 副主将、ゴールボール銅メダリスト）

※オンライン開催（録画配信）です。詳しくは広報あしや12月号に折り込んでいるチラシをご覧ください。



浦田 理恵さん
写真／シーズアスリート

■人権啓発パネルの展示

▽とき 12月1日（水）～10日（金）

▽ところ 役場 1階ロビー

▽問い合わせ 社会教育係

（☎2223・3546）





「幸せ」は平等に与えられた権利

芦屋中学校2年 中松 俐美^{りみ}

私は、人権について考えていくうえで学校での人権学習や道德の授業で学んだことをもとに、これから自分がどんなことを大事にしていくかを考えました。

一つ目は、「相手の気持ちを考える」ということです。人の気持ちというのは、その人自身にしか分からないことですが、相手の気持ちになって考えてみることは自分にもできることからです。学校での人権学習では、高齢者の人権について考えました。すると、友だちの意見の中には、高齢者は耳が遠い・厳しい・体が弱いなど、マイナスなイメージを持っている人が多くいました。しかし、学習を進めていくと、高齢者の方は自分が頼られていないことをさみしく思っているということが分かりました。マイナスを疎ましく排除するのではなく、先人の知恵や考えに耳を傾け、できることには頼って甘えるほうが相手の喜びや楽しみにつながることもあるのだと思いました。私も、一番身近な高齢者である祖父母への接し方をみつめ直すきっかけとなりました。またこのことをとおして、「相手の気持ちを考える」ということは、高齢者だけでなく友だちなど誰に対しても必要なことだと思いました。自分では優しさのつもりでも相手を傷つけてしまうこともあるのだから、冗談や軽はずみな言動で相手を傷つけるようなことはあってはならないと思います。私は母から「心の傷は一生消えない」ということを教わりました。もし、自分が相手の立場だったらと考えなければいけないこと。自分がされて嫌なことは、人にもしてはいけないこと。頭では、分かっているでも常にそのことを考えながら行動することは難しいと思いますが、意識して心がけていきたいと思えます。「いじめ」や「虐待」など、人の人生を真っ暗にさせてしまうようなことは決してあってはならないことだと思えます。相手の気持ちを考えて、起こってしまう前に止めることが大事だと思います。なので、「人権」について知り考えることは、防止のためにも重要なことだと思います。

二つ目は、「自分から行動してみる」ということです。この世の中の争いや悲しみを全てなくすることはできなくても、自分が変わることでも何かを変えることができるからです。道德の授業で「RESPECT OTHERS」という言葉を知りました。日本語で、「他人を尊重しなさい」という意味です。私は、とても素敵な言葉だなと思いました。この言葉をとおして「人をいじめてはいけない」と行動を注意するのではなく、その行動を起こしてしまった根本の考え方を問題としているところが素晴らしいと思いました。また、人はきっかけがあれば変わるのだということにも気付かされました。私自身、リスペクトアザーズという言葉に出会い、それを意識して行動するようになったので、私が変わるきっかけになりました。

それ以前にも、母と人間関係について話しているときに、「相手を変えることは困難なことなので、相手をどうこう言う前に、まずは相手の為に自分が変わる努力をしたほうがいいよ。自分が変われば、きっと相手も変わってくれるから」とアドバイスもらったことがありました。自分の言動を改め、自分自身が変わることによって相手も変わってくれる。私はそれを信じて行動しました。うまくいくことばかりではありませんが、行動しないと何も変わらないので、「やってみる」を大事にしています。それは、もし自分が「いじめ」などを見つけた時の「止めてみる」やいじめられている人に「声をかけてみる」につながると思います。

私は、これからも「相手の気持ちを考えること」と「自分から行動してみる」ということを大切に、人々が平等に与えられた「幸せ」になるための権利を守っていけるようにしていきたいと思えます。

※この記事は、町内の小中学生が「人権」をテーマに作成した作文で、提出された作文の中から芦屋町人権・同和教育研究協議会が選考したものを掲載しています。



令和2年度ブランド認定品**金賞**
老若男女に大人気！
芦屋釜饅頭



- 取扱店 芦屋釜本舗、ハローデイ、サンリブなど
- 問い合わせ ☎223-0115
- 価格 1箱(8個入り) 850円(税込み)

芦屋町では、町の豊かな自然や文化などに育まれてきた素材や優れた技術から生み出された商品の魅力を発信するため、芦屋町ブランド認定制度を行っています。さらに、ブランド認定された商品の中から金賞を選定します。



令和3年度 芦屋町ブランド認定の商品募集

- 募集商品 町内の事業所で生産された商品または芦屋町産の原材料が含まれた商品
 - 募集期間 11月22日(月)～12月20日(月)
 - 応募方法 芦屋町ブランド認定申請書に必要事項を記入のうえ、郵送または持参して提出してください。
郵送＝〒807-0198(住所記入不要)
芦屋町役場産業観光課商工観光係宛
持参＝産業観光課窓口
- ※申請書は産業観光課窓口、芦屋町商工会、芦屋町観光協会にあります。また、芦屋町ホームページからダウンロードできます。
- 結果通知 令和4年2月ごろに結果通知書を送付します。
 - 問い合わせ 商工観光係(☎223-3542)



芦屋町認定品
ASHIYA TOWN BRAND

令和2年度芦屋町ブランド認定品の紹介

審査員特別賞

芦屋の海のうまみが凝縮！

筑前芦屋ひじき



- 取扱店 山形（電話受付販売のみ）
- 問い合わせ ☎222-0701
- 価格 12円/g（1袋：20g～30g）

審査員特別賞

家庭ではできないおふくろの味

芦屋イワシみりん干し



- 取扱店 中西商店、マリンテラスあしや、スーパーはまゆうなど
- 問い合わせ ☎223-0084
- 価格 1袋（4尾入り）540円

カラフルな見た目も楽しめる菓子

芦屋釜ろん



- 取扱店 芦屋釜の里、(株)てのや商店、ドルチェ・ディ・ロッカカーリーノなど
- 問い合わせ ☎741-3855
- 価格 1箱（10個入り）900円（税込み）

メイドイン芦屋にこだわった商品

筑前芦屋釜チョコ



- 取扱店 パルナチュレショップ、芦屋釜の里、いこっと水巻など
- 問い合わせ ☎221-5517
- 価格 1箱900円（税込み）

無農薬の赤紫蘇カレー

芦屋町の赤紫蘇フルーツカレー



- 取扱店 パルナチュレショップ、いこっと水巻など
- 問い合わせ ☎221-5517
- 価格 1個648円（税込み）

航空自衛隊芦屋基地の制服をマスクに！

自衛隊基地デジタル迷彩マスク



- 取扱店 (有)BlueAngel(芦屋基地内)
- ※一般者は入場不可のため、お問い合わせください。
- 問い合わせ ☎223-4881
- 価格 1枚660円（税込み）

自然の旨味を凝縮！

砂塩



- 取扱店 芦屋町観光協会
- 問い合わせ ☎221-1001
- 価格 1本540円（税込み）

良い物同士を合わせた自慢の一品

芦屋赤しそ純米梅酒



- 取扱店 (株)てのや商店
- 問い合わせ ☎223-0050
- 価格 1本1273円（税込み）

世界初の赤紫蘇化粧品

シズージュ赤紫蘇化粧品シリーズ



- 取扱店 パルナチュレショップ、いこっと水巻など
- 問い合わせ ☎221-5517
- 価格 880円～7700円（税込み）

芦屋町のお土産の定番

芦屋釜最中



- 取扱店 芦屋釜本舗、ハローデイ、サンリブなど
- 問い合わせ ☎223-0115
- 価格 1箱（8個入り）850円（税込み）

まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や
楽しい話題、イベントなどの身近な
情報をお待ちしています。

▷ 問い合わせ 広報情報係
(☎ 223・3569)

町に活気が戻って
きました！

今月は「まちのわ
だい」を拡大して、
お届けします。



我慢、我慢のコロナの時間から少し開放された 10 月

10 月 あしや体験隊

延期や中止を余儀なくされたイベントがたくさんありましたが、皆さんの感染予防への努力とワクチン接種が進んだおかげで、芦屋町観光協会の町を満喫できる企画「あしや探検隊」が動きだしました。今回はその中から3つの企画を紹介します。①さわやかサイクリング（海街・芦屋サイクリング海コース）は、海岸沿いの名所旧跡を観光ガイドの解説とともに巡ります。②敬老の日や家族の特別な日に、プロのカメラマンやヘアメイクアーティストがプロデュースし、芦屋釜の里などで写真撮影を行います。③着物で思い出づくり事業では、着物を安価で借りて、着物文化に触れることができます。町内の映える撮影スポットで思い出を作りましょう。



旅する蝶 アサギマダラが芦屋町に飛来

10 月中旬 芦屋海浜公園わんぱーく

日本列島を縦断し、東南アジアなどまで約 2000 キロを飛ぶ蝶、アサギマダラが秋の七草の一つ、フジバカマの蜜を求めて芦屋町に飛来しました。フジバカマは、今年の初夏、樹木医の吉岡学さん（山鹿）のアドバイスをもらい、美しく咲くようにと芦屋町観光協会の皆さんが芦屋海浜公園で育てました。花が咲き始めると毎日たくさんの蝶が飛来し、お気に入りの場所になったようです。



長生きの秘訣は、小さなことは気にしないこと

満 100 歳の誕生日、おめでとうございます

吉田アヤ子さん（西浜町）が満 100 歳を迎え、町からお祝い状などが贈られました。吉田さんは現在グループホームくもじで入居者や職員の皆さんと楽しく生活しています。「100 歳の誕生日には着物を着たい」と希望すると、それをかなえようと職員みんなで協力。着付け中の長い時間は立っているのが難しいので、着物を広げた上に寝てもらい、着付けたそうです。薄黄色の着物に桃色の帯締めめの晴やかな姿に涙を流して喜ばれたとのこと。大好物の芦屋釜饅頭をケーキに見立ててお祝いをしたそうです。

わーい！おっきなおいもがいっぱいあるよ

10 月 27 日 長寿園で芋掘り

2 年ぶりに山鹿の長寿園で芋掘りが行われました。これは、芦屋町老人クラブ連合会の皆さんが町内の幼稚園や保育所の園児たちを招待し、丹精込めて育てたサツマイモと一緒に掘って収穫を楽しむものです。「土の中から大きな芋を見つけた子どもたちのよろこぶ姿を見ると、腰の痛みも和らぎます」と参加した人が話してくれました。



遠賀川河川敷にキャンドルライトがキラキラ

10 月 23 日 魚道公園でナイトリバー

夜の遠賀川魚道公園にキャンドルで灯す「きぼう」の文字が浮かび上がりました。遠賀川により親しんでもらえるようにと遠賀川流域 5 カ所で同時開催されたイベントで、魚道公園設計時から関わっている芦屋東小学校の子どもたちなどが絵を描いた、たくさんのコップキャンドルのあかりが公園の道路を照らしました。当日は A S H I Y A シンフォニック吹奏楽団も演奏し、河川敷でのひとときを盛り上げていました。



あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、
ま ち の わ だ い イベントなどの身近な情報をお待ちしています。
▷ 問い合わせ 広報情報係 (☎223-3569)



芦中初！芦屋基地でダンス動画撮影！

10月18日 芦屋中学校文化祭を盛り上げる企画

芦屋中学校文化祭に向け3年生の生徒たちが企画したのは、ダンス動画企画。芦屋海岸や恋人の聖地などを舞台に制服を着た3年生たちのダンスを撮影したとのこと。取材に行った日は、航空自衛隊芦屋基地で、救難ヘリコプターや軽装甲機動車、消防車、T-4練習機を背にパワー全開のダンスを撮影。「芦屋町の子どもたちのためなら」と航空自衛隊より特別に撮影が許可され、中学生にとって貴重な思い出になりました。



うれしい、たのしい、うんどうかい

10月16日 芦屋中央幼稚園認定こども園運動会

町内各幼稚園や保育園（所）で、秋の楽しみ、運動会が行われました。芦屋中央幼稚園では新型コロナの影響で延期になった運動会がようやく開催され、園児たちの笑顔が満開でした。最年少のクラスは1歳児。何度もかけっこの練習をして、いざ本番。大きく手を広げたゴールの先生をめがけて、一生懸命に走っていました。



わら馬の武将？大谷翔平（メジャーリーガー）ののぼり有り！

10月1日～24日 筑前芦屋だごびーなとわら馬まつり

約300年前から伝わる芦屋町の伝統行事「八朔の節句」。わらで作ったわら馬と米の粉で作っただごびーな（団子雛）を飾って初めて節句を迎える子どもの健やかな成長を願います。この節句を後世に継承する目的で、中央公民館など町内5カ所に展示して皆さんに披露しています。今年は新型コロナの影響で展示期間を変更し、200頭のわら馬と町内の幼稚園保育所（園）の園児たちが作っただごびーな200体を飾りました。



ICT授業の研究発表をオンラインで開催

10月8日 芦屋東小学校

芦屋東小学校で、ICTを活用した授業の研究発表会が行われました。教諭がホワイトボードにパソコンから図形を投影して説明を行い、児童は一人一台配られているタブレットを活用して問題の解決に取り組みました。また、その授業風景を動画で撮影し、オンラインで他校に配信して場面を共有するなど新しい授業のあり方、新しい研究発表会のやり方が見える1日でした。



プラごみ回収に1092人のボランティアが参加

10月10日 筑豊・北九州圏域の8つのロータリークラブ

持続可能な開発目標SDGsの基本方針に沿った環境保全活動を行っているロータリークラブ。遠賀川水系を守ろうと「川から海へ、今私たちにできること」を提唱し、飯塚から芦屋海岸までの35キロのサイクリングロードに沿ってプラスチックごみの回収活動を行いました。芦屋町の魚道公園から河口に向かってごみを回収した93歳の佐藤信義さん（白浜町）は、「社会奉仕は当たり前のことで、47年皆勤で活動しています。外国人技能実習生にも奉仕の心を伝えるため一緒に参加してもらいました」と話していました。



みんなのひろば



無戸籍で困っていませんか

戸籍に記載されていないため、各種行政サービスが受けられないなど困っている人は、法務局や町の戸籍担当窓口、または福岡県弁護士会に相談してください。

また、戸籍に記載されていない人を知っている人も、相談してください。どのような手続きができるかを一緒に考えましょう（相談無料、秘密厳守）。

▽相談窓口

①福岡法務局戸籍課（☎092・721・9334）

平日・午前8時30分～午後5時15分

②福岡県弁護士会子どもの人権110番

（☎092・752・1331）

土曜日・午後0時30分～午後3時30分

③芦屋町役場住民課住民係（☎223

・3531）

平日・午前8時30分～午後5時15分

▽問い合わせ 福岡法務局戸籍課（☎092・721・9334）

「災害への備え」

オンラインセミナー（無料）

日本赤十字防災セミナーを行います。災害が発生した時に予想される被害や救助活動、避難生活などの課題を具体的にイメージしながら、いのちを守るさまざまな方法を地域に密着した形で学ぶことができます。

※防災セミナーの詳細はホームページを確認してください。



ホームページ

▽対象 自治区、小学校区などコミュニティ団体（個人の受け付けはできません）

※インターネット環境があることが条件です。

▽申し込み・問い合わせ 日本赤十字社福岡県支部事業課救護・福祉係（☎092・523・1172） 平日・午前9時～午後5時30分

介護のお仕事復帰セミナー（無料）

あなたの持つ資格を生かして、介護分野に再就職をしませんか。

▽とき 【福岡地区】12月10日（金）、【北九州地区】12月14日（日）

※いずれも午前11時～午後4時

※正午～午後1時は昼食休憩

▽ところ 《福岡地区》クロバープラザ（春日市原町）、《北九州地区》KMMビル（小倉北区浅野）

▽内容 介護技術の復習（講義・実技）

▽対象 介護福祉士が介護関係研修課程修了者で、現在介護

分野に就業していない人

▽定員 20人



ホームページ

▽問い合わせ 福岡県社会福祉協議会福祉人材センター（☎092・584・3310）

放送大学大学生募集

放送大学は、BS放送やインターネットなどで授業を行う正規の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い年代や職業の人たちが学んでいます。



10代～90代の幅広い世代の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなどさまざまな目的で学んでいます。

テレビによる授業だけでなく、授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

卒業すれば学士を取得できます。

放送授業1科目の授業料は1万1000円（入学金は別）。半年ごとに学ぶ科目分だけの授業料を払うシステムです。

半年だけで在学することも可能です。

全国にミニキャンパスと言える学習センター・サテライトスペースが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。

資料を無料で差し上げています。

▽出願期限 【第1回】2月28日（日）、【第2回】3月15日（日）

▽問い合わせ 放送大学福岡学習センター（☎092・585・3033） または放送大学北九州サテライトスペース（☎645・3201）

ひとり親サポートセンター

飯塚ランチ

就業支援講習

「パソコン・ビジネス養成科」

▽とき 1月6日（日）～2月28日（日） 期間中全15回

▽ところ 福岡県行橋総合庁舎（行橋市中央）

▽定員 10人（事前予約制の託児あり）

▽受講料 無料（教材費など8000円は自己負担）

▽申込期限 12月16日（日）

▽問い合わせ ひとり親サポートセンター（☎0948・21・0390）



芦屋町図書館
イメージキャラクター
よむにゃん

12月

芦屋町図書館
(☎223-3677)
開館時間
午前10時～午後6時



芦屋町図書館
ホームページ
※資料検索や
予約などが
できます。

■休館日 6日月、13日月、20日月、23日(木)、
27日月、29日(水)～31日(金)
【年始】1月1日(土)～3日月

定例おはなし会

とき 出演・催し

- 1日(木) 赤ちゃんおはなし会たち
- 11日(土) お話しポケット
- 12日(日) にじの会
- 18日(土) おはなしトントン
- 26日(日) にじの会

※時間はいずれも午前11時から

▶ところ おはなしのへや・多目的室



図書館講演会と絵本原画展

12月12日(日)午後2時より、「ももたろうからのてがみ」の作者 原賀いずみさんの講演会を行います(図書館カウンターまたは電話で事前申込先着順)。

併せて、ギャラリーあしやで行った原賀いずみさんの原画展を、図書館に場所を移して開催します。絵本と原画の色や風合いの違いを楽しんでください。

▶期間 11月26日(金)～12月19日(日)



貸出冊数無制限

図書館は、年末年始は休館です。

そこで、通常10冊までの貸出冊数を無制限とします。

この機会に、長編小説や全集、絵本などたくさん借りて読書を楽しんでみませんか。

▶期間 12月14日(火)～28日(火)、1月4日(火)～10日(日)

※1月11日(火)～21日(金)は蔵書点検のため休館です。



新着図書



星を掬う
町田 そのこ 著
ラジオ番組の賞金ほし

注目の一冊

さに、ある夏の思い出を投稿した千鶴。それを聞いて連絡してきたのは、自分を捨てた母の「娘」だと名乗る恵真だった。この後、母・聖子と再会し同居することになった千鶴だが、記憶と全く違う母の姿を見ることになって――。

【一般書】

さいおう たて 塞王の楯	今村 翔吾	著
失われた岬	篠田 節子	著
ビタートラップ	月村 了衛	著
就活ザムライの大誤算	安藤 祐介	著

【児童書】

マイブラザー	草野 たき	作
クリスマス・ピッグ	J.K. ローリング	作
わたしたちの森	ジアナ・マリノ	作
コールテンくんのクリスマス	ドン・フリーマン	作
ほんやねこ	石川 えりこ	作

俳句・短歌

●浜木綿俳句会

高西風や鳥の屍とも藻屑とも

池田千恵子

浜菊や狭き階一人づつ

花田八代美

行き止まる道とは知らずつづれさせ

小川 雪野

流木は浪にかへらず雁渡し

池田 幸利

●芦屋俳句クラブ

濡れ縁に風の運びしこぼれ萩

田尾三千枝

手の平の零余子一粒地に戻す

縄田 恵子

黒板にイエスの訓小鳥来る

仲山クニ子

故郷は父母の墓のみ虚栗

桐山 美枝

●水荳短歌会

二階家の壊されてより我が家に

田中勢津子

風や日差しの強く当たり来

きりぎりす鳴き秋来ぬと思えども

昼間は夏の暑さの続く

榎枝 千恵

奥入瀬へ夫と行きたる遠き日の

ブナの黄葉今にわすれず

皮むきを夫に手助けしてもらい

後藤 征子

年一度だけ炊く栗御飯

麻生 清子



ネットの危険から 子どもを守ろう

スマートフォンの普及によって、インターネットはますます私たちの生活に身近になりました。インターネット上には、子どもたちにとって役立つ情報がたくさんあります。一方で、有害情報サイトにアクセスし、犯罪やトラブルに巻き込まれるケースが絶えません。そこで、保護者ができるトラブル防止の3つのポイントを紹介します。

①ペアレンタルコントロールを 活用しましょう

ペアレンタルコントロールとは、子どものスマートフォンなどの使用状況を保護者が把握したり、安全管理を行ったりする機能です。例えば、子どもがスマートフォンなどでゲームをする場合、保護者のスマートフォンで、子どもの日々の使用状況を確認したり、ゲームをする時間の長

さや時間帯の調整、課金の制限などを行ったりすることができます。子どもの使用状況に応じてうまく活用しましょう。

②フィルタリングを 賢く利用しましょう

フィルタリングとは、子どもがスマートフォンなどを利用する際に、有害情報へのアクセスを制限する機能です。例えば、うっかり、あるいは故意に危険なサイトにアクセスしないようにコントロールしてくれます。それによって、出会い系サイトやアダルトサイト、暴力的な表現のあるサイトなどを、子どもが閲覧できないようにします。

③家庭のルールを

子どもと一緒に作りましょう

子どもが、スマートフォンなどで上手にインターネットを活用できるようにするために、家庭のルールを作りましょう。ルール作りは保護者が一方的に押しつけるのではなく、子どもと一緒にやって、利用目的や利用場所・時間帯を話し合って決めることが大事です。また、そのルールは、成長とともに少しずつ変えていく必要があります。

次代を担う大切な子どもたちがトラブルに巻き込まれないように、インターネットの利用状況を家庭で再確認し、子どもたちをリスクから守りましょう。



12月3日金～9日木は 障害者週間です

障害者週間とは、障がい者の福祉への関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会や経済、文化などあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。

「障がい」は、その人の体や心にある「機能の障がい」と「社会的障壁」の両方で作り出されています。障がいを正しく理解し、日常生活や社会活動のなかでサポートすることで、障がいのある人たちの社会参加の機会が広がります。一人ひとりが障がいに関しての知識を深め、物理的・心理的なバリアをなくしていくことが大切です。

芦屋町では障害者週間にあわせて、芦屋町図書館内に関連図書コーナーを設置し、障がいに関する啓発を行います。

※社会的障壁とは、障がいのある人が日常生活や社会生活を営むうえで妨げとなるような、制度や偏見などです。

芦屋町障がい者差別解消条例を 知っていますか

この条例は、平成28年に施行された障害者差別解消法を踏まえ、障がいを理由とする差別の解消を推進し、障がいの有無にかかわらず、誰もがお互いに尊重し、支え合いながら暮らせる町になることを目指して、平成31年3月に制定されました。

また、条例では、障がいを理由とする差別を「不当な差別的取り扱い」と「合理的配慮をしないこと」と定義し、差別の解消に向けて次のことを定めています。

●不当な差別取扱いの禁止

障がいを理由として、サービスの提供を拒否することや、場所や時間帯などを制限すること、条件をつけることなどの行為が禁止されています。

●合理的配慮の提供

障がいのある人から、何らかの対応や配慮をしてほしいという意味が伝えられた場合に、個別に調整をすることです。近くに困っている人がいたら、声をかけてください。

私たち一人ひとりが障がいを正しく理解し、障がい者差別のない町を目指しましょう。

▶お問い合わせ 障がい者・生活支援係 (☎ 2 2 3 - 3 5 3 0)

私たちの手で支えあいの地域をつくる

▷問い合わせ 高齢者支援係
(☎ 2 2 3 - 3 5 3 6)

助けあい・支えあいの地域づくり—地域支えあいマップ—

「助けあい」の大切さ

「地域福祉」という言葉があります。あまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、高齢や障がい、児童などの分野を超えて、地域に暮らす人みんなの福祉（しあわせ）を実現しようという考え方を表した言葉です。

具体的には、福祉における自助（自分で頑張る）、共助（負担をみんなで分けあうために年金や保険などの公的制度を作る）、公助（共助でも救えない人を公金を使って助ける）による取り組みだけでなく、自助と共助の間に、互助（困った時はお互い様の精神で助けあう）を加え、自助、互助、共助、公助がそれぞれの力を発揮することで、地域の福祉を高めようというものです。

たとえば、高齢で足腰が悪く、ごみステーションまでごみを出しに行くのが難しい人がいたとします。自助は難しいので共助の介護保険サービスのヘルパーを利用したいと思っても、朝早すぎて利用できないことがあります。そこで、公助での解決を考えますが、各個人宅まで収集車が回るのは、時間的にも費用的にも効率的ではなく大変です。

こうした、いわゆる「隙間の問題」に対応するためには、住民同士の助けあいのしくみが必要です。ごみ出しの手伝いなど、住民同士で小さな困りごとの解決のために助けあうことで、いつか自分が困りごとを抱える側になっても、安心して地域の中で暮らし続けられると思いませんか。

「地域支えあいマップ」作成に取り組んでみませんか

地域で助けあうといっても、誰がどんな困りごとを抱えているかという情報を地域全体で把握することは簡単ではありません。

そこで活躍するのが、「地域支えあいマップ」という取り組みです。

地域支えあいマップは、地域の中にどのような支援を必要とする人が住んでいるかなど、地域の皆さんがそれぞれ持ち寄った情報を地図上に落とし込み、地域の情報を共有するために作成します。

支援を必要とする人の情報を地図上で視覚化することで、助けあいの体制構築について具体的に話しあえるようになります。その中で、多くの人に共通する困りごと（地域課題）が見えてくれば、次のステップでは、地域課題の解決に向けた動きにもつながります。

現在、町内で8つの自治区がこの取り組みに参加しています。マップの作成にあたっては、芦屋町社会福祉協議会がサポートしますので、皆さんの地域でも地域支えあいマップ作成に取り組んでみませんか。

地域支えあいマップを作る過程で見えてくること

- 支援を必要とする人がどこに住んでいるのか
- どのような支援が必要なのか
- 誰が支援を行えるのか
- 地域の課題は何で、どうやって解決できるか など

▷地域支えあいマップに関する問い合わせ 芦屋町社会福祉協議会 (☎ 2 2 2 - 2 8 6 6)



くらしの情報

問い合わせ（市外局番093）

役場・教育委員会	☎ 223-0881 (代)	山鹿公民館	☎ 223-1892
町民会館	☎ 223-0731	芦屋東公民館	☎ 222-1981
芦屋中央病院	☎ 222-2931	総合体育館	☎ 222-0181
中央公民館	☎ 222-1681	芦屋釜の里	☎ 223-5881
図書館	☎ 223-3677	芦屋歴史の里	☎ 222-2555

掲載の催しなどは、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によって、変更・中止となる場合があります。

年末年始

まちの施設の休み

●役場、町民会館、各体育施設

▽期間 12月29日(金)～1月3日(月)

●中央・山鹿・芦屋東の各公民館、図書館

▽期間 12月29日(金)～1月3日(月)

●芦屋釜の里、芦屋歴史の里

▽期間 12月27日(金)～1月3日(月)

●ボランティア活動センター

▽期間 12月28日(金)～1月3日(月)

救急医療はこちらへ

●受診のときにつけていくもの

健康保険証、高齢受給者証、医療証（ひとり親家庭等・子ども・

重度障害者）、または診療依頼書（生活保護世帯）

●内科と小児科

▽とき 12月31日(金)～1月3日(月)

午前9時～11時30分、午後1時～4時30分

※ただし、1月1日(月)は正午～午

後4時30分

▽ところ 遠賀中間休日急病セン

ター（遠賀町大字尾崎・おんが

病院内 ☎ 282・9919）

※乳幼児の診療は、専門外の医師

が担当する場合があります。必

ず電話で問い合わせてください。

●歯科

▽とき 午前10時～午後5時

▽当番医院 12月29日(金) 藤江齒

科医院（遠賀町田園 ☎ 293・

1341）、30日(土) 日高齒科医

院（中間市大字垣生 ☎ 245・

3915）、31日(土) 高島齒科医

院（芦屋町高浜町 ☎ 223・1

515）、1月1日(日) 藤井齒科

医院（中間市鍋山町 ☎ 244・

7155）、2日(月) くまがい齒

科医院（岡垣町桜台 ☎ 283・

2112）、3日(月) 宮口齒科医

院（中間市通谷 ☎ 243・50

55）

※受診前に当番医院に電話で問

合わせてください。

●電話での問い合わせ制度

夜間の急な病気などに適切な助言

を行います。

▽相談時間 月曜日～土曜日 午

後6時～午後10時、日曜日・祝

日 午後5時～午後10時

▽電話番号 282・9919

（遠賀中間休日急病センター）

●救急車？病院？迷ったら！

#7119

看護師が24時間365日体制でア

ドバイスや最寄りの医療機関の案内を

行います。福岡県救急医療電話相談・

医療機関案内を活用してください。

▽とき 24時間年中無休

▽電話番号 #7119または、

（092）471・0099（福

岡県救急医療情報センター）

※重症時は迷わずに119番へ連

絡してください。

●小児救急医療電話相談

子どもが急な病気

やケガで心配なとき、

相談してください。

▽とき 平日 午後7時～翌朝7

時、土曜日 正午～翌朝7時、

日曜日 午前7時～翌朝7時

▽電話番号 #80000または、

662・6700（福岡県小児

救急医療電話相談）

●Q助（全国版救急受診アプリ）

急な病気やけがをしたとき、該当

する症状を画面

上で選択してい

くと、緊急度に応

じた適切な対応

が表示されます。

事前にダウンロードしておく

と安心です。



ホームページ



アプリのダウンロード



ホームページには更に詳しい情報を掲載していますので、確認してください。

▽問い合わせ 健康づくり係（☎223・3533）

年末年始の

ごみと尿の収集を休みます

●ごみの収集 12月30日（日）～1月3日（水）は休みます。

●リレーセンターへの自己搬入 12月29日（土）～午後4時30分まで受け付けます。

※12月30日（日）～1月3日（水）は搬入できません。

●粗大ごみ受付センター 12月29日（土）～1月3日（水）は休みます。

●し尿の収集 12月29日（土）～1月3日（水）は休みます。臨時収集を希望する人は、12月20日（日）までに、収集業者へ直接申し込んでください。

【収集業者連絡先】

芦屋地区Ⅱ（有）環境（☎223・0402）山鹿地区Ⅱ（有）

大洋社（☎293・3331）

▽問い合わせ ごみ収集Ⅱ環境・公園係（☎223・3538）、

し尿収集Ⅱ下水道係（☎223・3549）

※年始のごみ収集は、広報あしや1月号に折り込まれる「1月の

情報カレンダー」で収集日を確認してください。

交通機関の年末年始ダイヤ

▽期間 12月30日（日）～1月3日（水）

●北九州市営バスⅡ休日ダイヤで運行

●芦屋タウンバスⅡ土日ダイヤで運行

●芦屋町巡回バスⅡ運休

▽問い合わせ 北九州市営バスⅡ北九州市交通局向田営業所（☎691・0131）、芦屋タウンバス、芦屋町巡回バスⅡ地域振興・交通係（☎223・3539）

消防団の歳末警戒

空気が乾燥しやすいためこの時期は、火災が発生しやすくなります。年末の慌ただしい時期の火事を未然に防ぐために、今年も消防団が夜間に町内を巡視します。

▽とき 12月27日（土）～29日（日）午後7時～9時

▽問い合わせ 庶務係（☎223・3572）

水道管の凍結に

注意してください

寒さが厳しくなると、水道管や

水道メーターが凍結したり破裂したりします。露出した水道管に保温チューブを巻いたり、メーターの周りに砂を入れたビニール袋を詰めたりして保護しましょう。

水道管の修理など（有料）は、

北九州市上下水道局指定の給水装置工事業者へ依頼してください。

▽問い合わせ 北九州市上下水道局西部工事事務所（☎644・7820）

健康

19歳～39歳の皆さん
芦屋町の若者健診を受けましょう

生活習慣病は自覚症状がありません。元気でも若いうちから毎年健診を受けることが大切です。



▽受診期限 令和4年3月31日（日）まで

▽ところ 芦屋中央病院・柿木医院・須子医院・聖和会クリニック・花美坂クリニック

▽対象 19～39歳の職場などで健診を受ける機会がない人

▽健診料 500円

▽健診内容 血液検査、尿検査、身体測定、診察

▽持ってくるもの 受診券・健康

保険証・500円

※受診券を紛失した人は健康づくり係（☎223・3533）へ連絡してください。

▽申し込み 医療機関へ直接、予約してください。

みんなで元気になるうや！講座
「高血圧予防のポイント」

高血圧は脳梗塞

や虚血性心疾患、慢性腎臓病などの原因になります。

高血圧とは、どんな病気なのか、予防のためのポイントなどを学びましょう。

▽とき 12月21日（日）午前9時30分（9時15分から受け付け）～午後1時



▽ところ 中央公民館4階

▽内容 高血圧のお話、減塩食の試食

▽対象 町内に住んでいる人

▽定員 15人

▽参加費 無料

▽持ってくるもの 健診結果表、筆記用具

▽申し込み 12月14日（日）までに、健康づくり係（☎223・3533）へ

健康・子育て

健康優良家庭を表彰します

芦屋町国民健康保険では、国民健康保険に加入している世帯の被保険者全員が1年間医療機関などを受診しておらず、また、国民健康保険税に滞納がないなどの要件を満たした世帯を、健康優良家庭として表彰しています。

令和2年度の該当世帯の世帯主に対して、12月上旬に記念品を贈ります。

今後も町の健康診査を大いに活用し、健康を保持してください。

▽問い合わせ 保険年金係 (☎23・3532)

医療費通知を発送します

芦屋町国民健康保険では、2カ月に1回(奇数月の月末)、世帯主へ医療費通知を発送しています。また、この医療費通知は、確定申告(医療費控除)の際、添付することで「医療費控除の明細書」の明細欄の記載を省略することができます。

ただし、令和3年12月診療分は医療機関などの領収書を基に「医療費控除の明細書」を作成する必

要があります。

令和4年1月以降の
医療費通知発送月一覧

診療年月	発送年月
3年10月～11月	4年1月末
3年12月～4年1月	4年3月末
4年2月～3月	4年5月末

▽問い合わせ

医療費通知に関すること＝保険年金係 (☎223・3532)、
確定申告に関すること＝課税係
(☎223・3534)

ばくばく料理教室 離乳食・幼児食作り体験

大人の食事を作りながら、子どもの年齢に合わせた取り分け離乳食・幼児食づくりを学べます。調理中は託児があります。調理後は子どもと一緒に食事をします。
※1歳6カ月未満用の離乳食は保護者の試食のみです。

▽とき 12月7日(木)・午前9時15分(9時から受け付け)～午後1時

▽ところ 中央公民館4階

▽対象 町内に住んでいる就学前の子どもと保護者

▽定員 8組

▽参加費 大人400円、食事を
する子ども150円

▽持ってくるもの エプロン、三

園児を募集します

令和4年4月からの保育所(園)・認定こども園(保育利用)の新規申し込みを受け付けます。

▷受付期間

一次申し込み＝12月3日(金)～1月7日(金)

二次申し込み＝1月11日(金)～2月28日(金)

※一次申し込みをした人が優先です。

※2月・3月に入所を希望する場合の申し込み期限は1月7日(金)です。

▷入所対象 3カ月児から

▷入所要件 ①同居の家族が仕事などで保育ができない家庭 ②出産や病気、介護、看護などで保育ができない家庭など

▷提出書類

①施設型給付費・地域型給付費等教育・保育給付認定申請書

※世帯全員のマイナンバーの記載が必要です。

②保育利用申込書

※0歳児は母子健康手帳の写しが必要です。

③マイナンバー確認書類と身元確認書類(保護者1人分)

④保育を必要とする証明書類(所属する会社の雇用証明書など)

⑤令和3年1月1日に芦屋町に住んでいない場合は、その時点の居住地での所得課税証明書

※提出書類の様式は健康こども課窓口で配布しています。また、町のホームページからダウンロードできます。

※事前に入所を希望する施設の見学を済ませたうえで、申し込んでください。施設見学は各施設に直接申し込んでください。

※町外の保育所、認定こども園(保育利用)を希望する場合も、芦屋町役場で手続きをしてください。

▷申し込み・問い合わせ 子育て支援係
(☎223・3537)





幼稚園・保育所・認定こども園

園開放日 1月～3月



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、園開放を中止している園もあります。

※日程は天候などで変更になる場合があります。また、事前に電話予約が必要なものもあります。申し込みや問い合わせは、直接、園へお願いします。

●認定こども園 芦屋中央幼稚園 (☎222-0327)

とき (時間=10:00~11:30)	内 容
1月13日(木)	体育遊び「プロ講師」全身を使って遊ぼう(親子15組)
2月21日(月)	在園児と遊ぼう(親子15組) 年少組さんと一緒に楽しく過ごそう
3月16日(木)	絵画造形プロ講師「いろいろな素材を使って楽しもう」(親子15組)

●愛生幼稚園 (☎223-0358)

とき (時間=10:00~11:30)	内 容
1月27日(木)	制作遊び
2月17日(木)	ボールで遊ぼう
3月3日(木)	在園児さんと遊ぼう

ハロー！Baby教室 赤ちゃんを迎えるために

角巾、手拭き用タオル、スリッパ、筆記用具

▽申し込み 12月1日(木)までに、健康づくり係(☎223・3533)へ

▽とき 12月12日(日)・午前9時15分(9時から受け付け)～午後0時30分ごろ

▽ところ 中央公民館4階(和室)

楽しく子育ての勉強をしませんか。

▽内容 助産師による赤ちゃんを迎えるための話、風呂の入れ方(実習)、マタニティヨガ、パパの妊婦体験、栄養士による妊娠中の栄養の話

▽対象 妊婦とそのパートナー

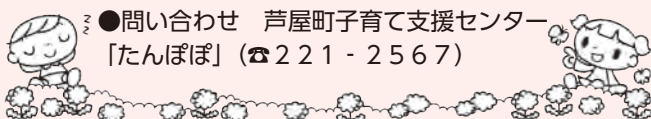
▽参加費 無料

▽持ってくるもの 母子健康手帳、母子健康手帳副読本、筆記用具、バスタオル

▽申し込み 12月8日(木)までに、健康づくり係(☎223・3533)へ

たんぽぽコーナー

対象は、就学前の子どもと保護者です。



●問い合わせ 芦屋町子育て支援センター「たんぽぽ」(☎221-2567)

12月の日曜開館日 5日、19日

♥すくすく広場「栄養の話」

▷とき 12月2日(木)・午前10時～11時

♥にこにこ絵本

▷とき 12月6日(月)・午前11時～11時30分

♥クリスマス会(10組限定・事前申し込み)

▷とき 12月8日(木)・午前10時～11時

▷申し込み 12月1日(木)から

※イベントのため、午前中の入館は予約者のみ

♥絵本タイム

▷とき 12月17日(土)・午前11時～11時30分



♥育児相談

【ほほえみ相談】小児専門の臨床心理士による相談

▷とき 12月1日(木)・午前10時～正午

※予約は町内に住んでいる人のみです。

【たんぽぽ相談】保健師・栄養士による相談

今月のたんぽぽ相談はありませんが、気になることがあればいつでも電話してください。

次回は1月11日(木)です。

【離乳食の日】栄養士による栄養指導と進め方相談

▷とき 12月14日(木)・午前10時30分～11時30分

※実際には食べませんが、家庭で作った離乳食や市販のベビーフードの形状や種類などのアドバイスをします。

みんな来てね、出前たんぽぽ広場

▷とき 12月15日(木)・午前10時～正午

▷ところ 山鹿公民館和室

※たんぽぽスタッフが絵本やおもちゃを用意して待っています。

相談・福祉

人権生活相談

【定例相談】

◎12月9日 橋本求相談員

◎12月23日 土肥孝明相談員

※時間は、いずれも午後2時～4時

▽ところ 中央公民館

▽相談内容 人権に関することや生活、就職、進学相談など

【定例日以外】直接、相談員に連絡してください。

◎橋本相談員（幸町8番18号 ☎23・3203）

◎土肥相談員（浜口町4番12号 ☎222・0044）

特設人権相談所を開設

家庭、相続、登記、戸籍、金銭、いじめ・不登校の人権問題などの相談に人権擁護委員が応じます。

▽とき 12月16日 午後1時30分～3時30分

▽ところ 中央公民館

▽相談料 無料

▽問い合わせ 障がい者・生活支援係（☎223・3530）

※事前に相談内容を連絡してください。

無料法律相談

▽とき 12月21日 午後1時30分～4時

▽ところ 役場2階

▽定員 7人（先着順）

▽受け付け 12月1日 午後1時から、庶務係（☎223・3572）へ

※相談時間は1人約20分です。

※遅れるときや相談の取り消しをするときは、必ず連絡してください。

※相談の内容に応じて、契約書などの関係書類（写しでも可）を持参してください。

※一つの相談に対し1回まで。また

た、複数人で申し込めません。

コロナ禍から暮らしを守る生活困窮者無料相談会

生活保護受給や借金問題、新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活困窮や解雇・雇止めなどの雇用問題の相談に司法書士が無料で応じます。

▽とき 12月11日 午前10時～午後4時

▽相談方法 電話相談

▽相談電話番号 092・722・4131

▽主催・問い合わせ 福岡県司法書士会事務局（☎092・722・4131）

冷蔵庫の中に安心を

♥救急医療情報キットを備えましょう



救急医療情報キットは、家族の緊急連絡先や、自分のかかりつけ医療機関などの情報（救急連絡カード）を専用の容器に入れて自宅の冷蔵庫に保管しておき、急病など緊急時に、救急隊員やかけつけた人に必要な情報が伝わるようにするものです。

▷対象 65歳以上の一人暮らしの人、65歳以上の高齢者夫婦世帯、障がい者で一人暮らしの人

▷救急医療情報キットの内容

1 救急情報記入用紙（救急連絡カード）

救急連絡カード			
（様式第1号） 記入日 年 月 日			
私は容器の中の情報を救急時にかけつけた人と搬送先の医療機関が活用することに同意します。			
住所	〒 市 区 町 丁目 番 号		
フリガナ	電話	自宅	携帯
氏名	（男・女）	生年月日	年 月 日
緊急連絡先			
氏名	続柄	電話	住所

2 マグネットシール1枚 3 保管容器 （冷蔵庫の扉に貼用）、 シール1枚 （玄関の内側に貼用）



▷配布場所 役場福祉課窓口

▷費用 無料

♥「救急医療情報キット」を利用している皆さん、救急キットの容器に入れている情報は、最新のものですか？

救急連絡カードの記載内容に変更があった場合、かけつけた人に正しく情報が伝わるように、必ず書きかえて保管してください。

▷申し込み

高齢者支援係（☎223・3536）



高齢者虐待をなくそう

●無意識に行っていることが虐待にあたる場合があります

新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う外出自粛などで、家族が顔を合わせて過ごすことが増えて、生活のストレスや不安から家庭内の問題が深刻化することが懸念されています。

高齢者を虐待している養護者（世話をする人）は、自分が虐待をしている自覚がないことも多く、養護者が「高齢者のために」と思って行っていることが虐待につながっていることもあります。

●高齢者虐待の例

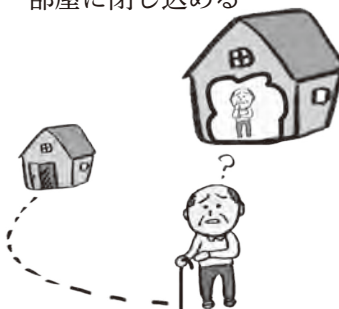
■経済的虐待

- 年金手帳や預金通帳などを管理して、本人に無断で使う
- 日常生活に必要な金銭を渡さない、使わせない



■身体的虐待

- 叩いたり、蹴ったりする。意図的に薬を過剰に飲ませる
- 認知症で徘徊^{はいかい}するため、部屋に閉じ込める



■介護・世話の放棄、放任

- 本人が「食べたい」「飲みたい」と言わないので食事や水分補給をしない
- 入浴させておらず異臭がしたり、髪が伸び放題だったり、皮膚が汚れたりしている



■心理的虐待

- 怒鳴ったり、無視したり、侮辱を込めて子どものように扱う



■性的虐待

- 排泄の失敗に対して懲罰的に下半身を裸にして放置する



●早めに相談してください

介護のことを誰にも相談できずに自分や家族だけで悩んでいませんか。

ささいなことでも相談することで、高齢者に医療や介護サービスなどの適切な対応を行うことができ、養護者の介護負担も軽くなって、虐待の深刻化を防ぐことにつながります。介護は長期にわたるため、家族だけでは限界があります。無理をせず、さまざまなサービスや制度を利用して介護の負担を減らすようにしましょう。

また、「虐待かもしれない」と思った場合も相談してください。秘密は守られますので安心してください。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まずは電話で相談してください。



▶問い合わせ 芦屋町地域包括支援センター（役場福祉課内）
（☎ 2 2 3 - 3 5 8 1）

募集

会計年度任用職員を募集

●特別支援学級介助員

▽任期 1月11日(火)

～3月31日(木)

※勤務成績が良好で、同職種がある場合に、再度任用することがあります(ただし、2回まで)。



▽募集人数 1人

▽業務内容 特別支援学級の教員の補助

▽勤務地 山鹿小学校

▽勤務時間 午前8時15分～午後3時の間で学校長が指示する時間

▽勤務形態 原則、平日勤務。1日5時間(週25時間)

※学校行事などで(休)出勤の場合あり(冬・春休みは休み)。原則休憩なし。ただし、勤務を延長する場合は法定の休憩時間。

▽報酬 時給897円

▽保険 雇用保険

▽試験内容 個人面接

※日程は担当課より連絡します。

▽申し込み・問い合わせ 12月10日(金)までに申込書に必要事項を記入のうえ、人事係(☎2223

・3574)へ提出(郵送可)。ただし、12月10日(金)必着

※申込書は、総務課窓口を設置しています。また町のホームページからダウンロードできます。

※地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人は応募できません。

※地方公務員法の各規定(守秘義務、職務専念義務、懲戒処分など)が適用されます。

令和4年度航空自衛隊 芦屋基地のモニター募集

基地諸施策の改善と向上のため、基地の行事や研修に参加し、航空自衛隊や芦屋基地に対する意見を提出するモニターを募集します。



▽対象 20歳以上の人(国会議員、常勤公務員は除く)で、防衛問題と自衛隊に関心があり、公正で建設的な意見を述べる人可以

できる人。また、平日を含む行事や研修(年間10回程度)に参加できる人

▽期間 令和4年4月～令和5年3月の1年間

▽募集人数 1人

▽応募方法 往復はがきに、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、職業、電話番号、携帯電話番号、メールアドレス、応募理由を記入のうえ、1月21日(金)(必着)までに応募してください。

【宛先】〒807-0133 芦屋町芦屋1455-1 航空自衛隊芦屋基地 基地渉外室「令和4年度芦屋基地モニター」係

※発表は、返信用はがきの発送をもって代えさせていただきます。

※個人情報取り扱いには、十分注意し管理します。

▽問い合わせ 航空自衛隊芦屋基地 渉外室(☎2223・0981 内線344)

令和4年度芦屋町チャレンジショップ出店者募集

芦屋町で起業を希望する人が、起業するためのノウハウを事前に学べる場として、レジャープールアクアシアン横にある店舗の出店者を募集します。

▽募集業種 テイクアウト専門の飲食店

▽対象 チャレンジショップをと

おして芦屋町で起業を考える20歳以上の人(現時点で法人や店舗などの営業を既に行っている人は対象外)

▽出店期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

※ただし、令和6年3月31日を限度として、1年延長することができます。

▽応募方法 出店を希望する人は、必要書類(出店申込書、エントリーシート、各種照会に関する同意書、芦屋町商工会会員となることの誓約書、住民票)を産業観光課に郵送または持参してください。

▽選考 選考後、面談選考(1月下旬)を行い、決定します。

▽応募期間 11月22日(月)～12月20日(日)

※郵送の場合は、当日消印有効

▽問い合わせ 商工観光係(☎223・3542)

令和3年度第4回 県営住宅の入居者募集

▽募集住宅 県内に所在する県営住宅(詳細は募集案内に記載)

▽募集案内配布期間 12月2日(金)～12月17日(金)

※募集案内は環境住宅課窓口に設置しています。

▽受付期間 12月9日(火)～12月17日(金)

▽問い合わせ 福岡県住宅供給公社県営住宅管理部管理課(☎092・781・8029)

芦屋町ホームページ <https://www.town.ashiya.lg.jp>

広報あしや 2021.12

20

年末の交通安全運動 12月11日(土)～31日(金)

▶問い合わせ 地域振興・交通係 (☎223-3539)

交通ルールの遵守と正しいマナーの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底を目的に、12月11日(土)から31日(金)まで県下一斉に交通安全運動が行われます。

一人ひとりが交通ルールや交通マナーを守ることの大切さを理解し、自分の命は自分で守る意識を身につけましょう。

▶重点項目 飲酒運転撲滅、子どもと高齢者の交通事故防止、自転車の安全利用の推進

【飲酒運転ダメ！絶対！】

飲酒運転は**犯罪**です。

「飲酒運転は、絶対しない、させない、許さない。そして、見逃さない」ことを徹底しましょう。

飲酒運転を見かけたら、**迷わず110番通報**しましょう。



みんなの ねんきん

社会保険料控除証明書が 届きます (年末調整、確定申告用)

日本年金機構から、国民年金保険料を納付した人に「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されます。手元に届いたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。令和3年中に納付したものであれば、過去の年度分や追納した保険料もすべて社会保険料控除の対象となります。

① 11月上旬に送られてきた人

令和3年1月1日～9月30日の間に保険料を納付した人

② 令和4年2月上旬に送られてくる人

令和3年10月1日～12月31日の間に今年初めて保険料を納付した人

※なお、自分の保険料だけでなく、配偶者や子どもなどが負担すべき保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に関する相談は、「ねんきん加入者ダイヤル」に問い合わせてください。

▶問い合わせ ねんきん加入者ダイヤル
(☎0570-003-004)

お知らせ

自然災害や価格低下に備える
農業経営収入保険の保険料補助

自然災害や価格低下などのさまざまなリスクに備える収入保険の保険料を補助します。この補助は今回限りですので、この機会にぜひ検討してみてください。

▽補助金額 保険料の2分の1に相当する額

▽対象 福岡県内の青色申告を行っている農業者（個人・法人）で、申込期限までに福岡県農業共済組合の収入保険に新規または継続して加入する人

▽申込期限【個人】12月20日(日)

【法人】決算日の1ヵ月前

▽問い合わせ 福岡県農業共済組合 遠賀中間出張所 (☎293-0113)

夜間飛行訓練を行います

平日昼間の訓練に加えて、次の日程で夜間飛行訓練を行います。

【ジェット機】

▽とき 12月13日(日)・14日(火)の日没から午後9時ごろまでの間（予備日 15日(水)・16日(木)・20日(月)・21日(火)）

【救難ヘリコプター・救難搜索機】

毎週月・火曜日の日没から午後9時ごろまで行います。

▽問い合わせ 航空自衛隊芦屋基地

地渉外室 (☎223-0981 内線254)

戸別受信機を受け取っていない人に再度配送します

戸別受信機は、おおむね配布を終えましたが、まだ、受け取っていない人がいます。

災害情報、避難情報などをはじめ、大切な行政情報のほか住んでいる自治区からのお知らせも音声と文字で受信できます。ぜひ、受け取って設置し、災害対策などに活用してください。

配送は、日本郵便の「ゆうパック」で配送します。

▽問い合わせ 庶務係 (☎223-3572)

お知らせ

選挙管理委員会からの お知らせ

1 明るい選挙啓発ポスター・標語
作品展示

▽とき 12月13日(金)～23日(木)
※土日を除きます。

▽ところ 役場1階ロビー

2 寄附禁止のルールを守りましょう
公職選挙法に基づく禁止行為とい
うものがいくつかあります。有
権者と政治家の両方にかかわるの
で、知らず知らずのうちにそのよ
うな行為をしないように気をつけ
ましょう。

■ 政治家からの寄付禁止と有権者
の寄付勧誘や要求の禁止

政治家（候補者、立候補しよう
とする人、現に公職にある人）が
選挙区内の人にお金や物を贈るこ
とは禁止されています。また、有
権者が政治家に対して寄付を求め
ることも禁止されています。

■ 年賀状などのあいさつ状の禁止
政治家が選挙区内の人に対して、
年賀状などのあいさつ状を出すこ
とは禁じられています（自筆の答
礼を除く）。

▽問い合わせ 芦屋町選挙管理委員
会（住民課内 ☎2223・3531）

酸性電解水を 無償配布しています

町では、新型コロナウイルス感染
症対策として除菌効果が期待できる
酸性電解水の無償配布を行っていま
す。日程は次のとおりです。

▽とき・ところ 平日の午前8時
30分～午後5時15分・役場 総合
案内横

12月19日(金)の午前10時～午後4
時・芦屋東公民館、山鹿公民館
▽配布量 1世帯あたり1リット
ル程度

▽持ってくるもの ペットボトル
容器など

※紫外線で酸性電解水の効果が弱
まるので、遮光性の容器が適し
ています。

▽保管方法など

● 涼しく、紫外線が当たらない場所
で保管してください。

● 正しく保管すると使用期限は約
1カ月です。

▽使用方法

● 除菌したい場所の汚れを落と
してから使用してください。

● 除菌したい場所に、酸性電解水
を十分に吹きかけてからペーパ
ータオルで拭いたり、布巾やペ
ーパータオルに十分に含ませて
拭いたりしてください。

※詳しくはホームページで確認し
てください。

▽問い合わせ 庶務係（☎2223
・3572）

遠賀・中間産農作物の ドライブスルー販売予約受付

あまおうを中心とした遠賀・中
間産の旬な野菜と特産品の詰め合
わせ2500円相当を1000円で
予約販売します。

購入を希望する人は、必ず事前
に申し込みをしてください。

▽申込方法 12月15日(木)までに、

産業観光課窓口または、町
ホームページの応募フォー
ムから申し込みください。

▽対象 遠賀郡・中間市に住んで
いる人（1世帯1セットまで）

▽募集人数 400人

※申し込み多数の場合は抽選とし、
当選者には1月上旬に、引換券
を郵送します。

▽販売日時 1月29日(土)・午前9
時～正午

▽販売方法 当選した人にのみ販
売します。当日は引換券と10
00円を持ってきてください。

▽販売場所 ボートレース芦屋駐
車場

▽問い合わせ 農林水産係（☎2
23・3544）

平日忙しい人のための マイナンバーカード休日窓口

平日、マイナンバーカードの受
け取りや申請ができない人のため
に、次の日程で休日窓口を開設し
ます。この機会にマイナンバーカ
ードを持ってみませんか。

※急きょ中止になる場合は、ホー
ムページに掲載します。

▽とき 12月11日(土)、26日(木)・午
前8時30分～正午

▽ところ 住民課窓口

▽持ってくるもの

【申請】 申請書（ない場合は役
場で交付）、申請書貼付写真（な
い場合は、申請時に無料で撮影）、
通知カード、本人確認書類、住
民基本台帳カード（持っている
人のみ）

【受け取り】 交付通知書、通知
カード、本人確認書類、住民基本
台帳カード（持っている人のみ）

※本人確認書類は、公的機関が発
行した免許証などの顔写真付き
は1点、健康保険証などの顔写
真がないものは2点必要です。

※手続きは本人のみです。
※住民票などの証明書の発行は行
いません。

▽問い合わせ 住民係（☎2223
・3531）



住宅用火災警報器の設置調査

住宅用火災警報器の設置が義務化され、10年が経過したことに伴い、身分証を携行した遠賀郡消防本部職員が調査に伺いますので、ご協力をお願いします。

▽調査終了 3月31日困

▽対象 町内約50軒

【住宅用火災警報器とは】

火災の煙や熱を感じし、警報音や音声でいち早く火災の発生を周囲へ知らせしてくれる機器で、平成21年から全ての住宅への設置が義務化されています。この住宅用火災警報器は、内蔵する電池（バッテリー）がおおむね10年が寿命であるとともに、製造から10年を経過したものは本体を取り替えることが推奨されています。

これを機に、自宅に設置している住宅用火災警報器の製造年月日や、電池の寿命を確認してみましよう。

▽問い合わせ 遠賀郡消防本部予防課（☎293・8125）

ギャラリーあしやワークショップ
クリスマスリース講座

オリジナルのクリスマスリースを作る講座です。

▽とき 12月19日（日）午後1時～3時

▽ところ 中央公民館4階

▽対象 5歳以上

※未就学児は保護者同伴

▽定員 15人（事前申し込み先着順）

▽参加費 100円（材料代）

▽申し込み 11月27日（日）～12月17日

（金）午前9時～午後5時に、中央公民館（☎222・1681）へ

※月曜日は休館です。

中央公民館講座

■平家に殉じた誠忠の武将・山鹿城主 山鹿兵藤次秀遠と壇ノ浦合戦

平安時代末期、全盛を誇った平家一門も、源氏に追われて都落ちします。これを出迎えたのが山鹿城主・山鹿兵藤次秀遠でした。山鹿水軍は平家水軍の主力として戦いますが、一の谷、屋島と敗戦を重ね、壇ノ浦で安徳天皇、二位尼、平知盛らと運命を共にしました。わが郷土の英雄、山鹿兵藤次秀遠を語ります。

▽とき 12月19日（日）午前10時～正午

▽ところ 中央公民館2階

▽講師 廣崎篤夫さん（八幡郷土史学会会長 史学博士）

▽定員 30人（事前申し込み先着順）

▽申し込み 12月1日（日）から受け付け。午前9時～午後5時に中央

公民館（☎222・1681）へ

※月曜日は休館です。

▽とき 12月19日（日）午前10時～正午

▽ところ 中央公民館2階

▽講師 廣崎篤夫さん（八幡郷土史学会会長 史学博士）

▽定員 30人（事前申し込み先着順）

▽申し込み 12月1日（日）から受け付け。午前9時～午後5時に中央

公民館（☎222・1681）へ

公民館（☎222・1681）へ

※月曜日は休館です。

■明日はあしたの風が吹く

「風と共に去りぬ」を取り上げます。映画の舞台は南北戦争時代のアメリカ。南部の大農園のお嬢様で、ドライで現実的、骨太の女主人公・スカレット・オハラ（ヴィヴィアン・リー）の波乱万丈な人生を描いています。スカレットの名台詞、「Tomorrow is another day（明日はあしたの風が吹く）」を味わいましょう。

▽とき 1月15日（日）午前10時～正午

▽ところ 中央公民館2階

▽講師 矢野寛治さん（映画評論家）

▽定員 30人（事前申し込み先着順）

▽申し込み 12月1日（日）から受け付け。午前9時～午後5時に中央

公民館（☎222・1681）へ

※月曜日は休館です。

▽とき 12月19日（日）午前10時～正午

▽ところ 中央公民館2階

▽講師 矢野寛治さん（映画評論家）

▽定員 30人（事前申し込み先着順）

▽申し込み 12月1日（日）から受け付け。午前9時～午後5時に中央

公民館（☎222・1681）へ

※月曜日は休館です。

▽とき 12月19日（日）午前10時～正午

▽ところ 中央公民館2階

▽講師 矢野寛治さん（映画評論家）

▽定員 30人（事前申し込み先着順）

▽申し込み 12月1日（日）から受け付け。午前9時～午後5時に中央

公民館（☎222・1681）へ

※月曜日は休館です。

▽とき 12月19日（日）午前10時～正午

▽ところ 中央公民館2階

芦屋釜の里からのお知らせ

1 新春特別呈茶

年の初めに茶室で抹茶を一服いかがですか。

▽とき 1月4日（日）～6日（火）・午前9時～午後4時40分

▽ところ 芦屋釜の里大茶室

▽内容 大茶室での呈茶（和菓子と抹茶）

※お点前はありませぬ。

▽料金 中学生以上500円、小学生300円、未就学児200円（入園料とお茶代）

2 芦屋釜の里で成人の日の記念写真を撮りませんか

成人式を迎える人は無料で芦屋釜の里に入園できます。

▽とき 1月9日（日）午前9時～午後5時（入園は午後4時40分まで）

▽問い合わせ 芦屋釜の里（☎223・5881）

▽問い合わせ 芦屋釜の里（☎223・5881）

アマゾン書店で販売中
（Kindle電子版もあります）

大連彷徨記

縄田進一〔著〕

敗戦の日から引揚げるまで、大連で見聞きした経験をカラーのイラストと共に記した少年の手記

詳細はhttps://peraichi.com/landing_pages/view/0msya

広告

掲載の催しなどは、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によって、変更・中止となる場合があります。

Happy Birthday

誕生日のお祝いメッセージを載せませんか

子どもの誕生月の広報あしやに、子どもの写真と誕生日のお祝いメッセージを掲載しませんか。

▷対象 町内に住む3歳までの子ども

▷応募期限 誕生月の前々月の15日

▷応募方法 町のホームページを見てください。

▷問い合わせ 広報情報係

(☎223-3569)



町役場庁舎や町民会館でも

Wi-Fi (公衆無線 LAN) 使えます

芦屋町では、皆さんの利便性向上と災害時の通信手段の提供を目的に、Wi-Fi 環境を整備しています。スマートフォンやタブレットなどの Wi-Fi 対応機器を利用して、無料でインターネットに接続することができます。利用にあたっては、利用規約に同意のうえ活用してください。

▷利用できる場所 中央公民館、総合体育館、

NEW = 芦屋町役場、町民会館

▷問い合わせ 広報情報係 (☎223-3575)



ボートレース芦屋情報

▷問い合わせ ボートレース芦屋 (☎223-0581)

BOAT RACE 芦屋



ルネサンス スポーツイベント開催！

スポーツクラブ「ルネサンス」とのコラボ企画。子どものカラダづくりを目的とした親子で参加できるスポーツイベントを開催します。KOBAS☆トレ、ミズノ流忍者学校、親子スラックライン教室など多彩なプログラムを用意しています。各プログラムは、定員制、予約制です。詳細はボートレース芦屋ホームページ、または2次元バーコードから確認してください。



応募フォーム

12月4日(土)

KOBAS☆トレ	10:00～11:00	15組
ミズノ流忍者学校	11:30～12:30	20人
KOBAS☆トレ	13:00～14:00	15組

12月19日(日)

親子スラックライン	10:00～11:00	15組
親子でファイト！	11:30～12:30	15組
親子スラックライン	13:00～14:00	15組



ミズノ流忍者学校



KOBAS☆トレ体幹バランストレーニング



親子スラックライン

掲載の催しなどは、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によって、変更・中止となる場合があります。

探求心と技術者の魂 矢野倅一展へ向けて⑤ 矢野オート工場設立

アロー号は完成した後、営業用貸自動車として2年程使用された後、ナンバープレートを返上しました。大衆車を国民の手に、という製作当初における村上義太郎と矢野倅一の意気込みにも関わらず、アロー号の量産化は当時の社会情勢からは到底実現しえないものでした。

大正7（1918）年、矢野は梁瀬（やなせ）商会（現・株式会社ヤナセ）博多支店の自動車修理工場主任として迎えられました。大正9（1920）年、梁瀬商会は熊本県庁からシボレーの

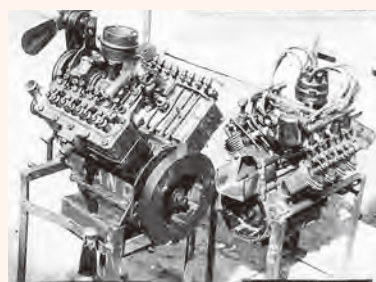


△ダンプカーを生産

1トントラックをダンブディーに改装する注文を受け、実際に自動車を作ったことのある矢野に白羽の矢を立てました。技術力に自信をもっていた矢野は主任職を辞退し、独立の道を選びます。

さっそく自動車用のスクリュージャッキにヒントを得て、独自にダンブ装置を考案（のちにこの装置で特許を所得）し、車両を3カ月で完成させました。それがきっかけとなり、九州に多い炭鉱や鉱山からダンブカーの注文が多数、舞い込むようになりました。これを機に大正11（1922）年11月1日、矢野オート工場（現・株式会社矢野特殊自動車）を創設し、特殊自動車の製作に乗り出していったのです。

一方で、矢野は国産大衆乗用車製造の夢を断念することなく、大正13（1924）・14（1925）年に空冷と水冷のOHV式のV8エンジン2台を完成させました。そして、量産化する計画を抱いていたのですが、小型自動車の度重なる法規変更、矢野オート工場の仕事に追われたこと



△V8エンジンを開発
大衆車量産を目指す



△国産初の機械式冷凍車を開発

などにより、その夢が実現することは叶いませんでした。

矢野は小型自動車製造の夢を持ちつつも、ダンプカーの製作事業を拡張し、さらに、ダンプカーの部品製造、修理、そしてダンプの油圧、流動装置の改良など自動車業界で注目される考案、発明を次々と生み出し、10数件の新案特許を取得しています。また、その後、矢野オート工場は昭和28（1953）年11月に株式会社矢野特殊自動車製作所に改組。ダンプカーから撤退し、電気工事車やタンクローリーやフォードローダーなどの特装車を新規開発していききました。なかでも、昭和33（1958）年9月に国産初の機械式冷凍車を開発したことは技術史・流通史上特筆すべきことです。

（芦屋歴史の里）

▼長寿園の芋ほり遠足。大きくて重たいお芋が取れた子どもたちはとってもうれしそうです。この芋畑、もしかしたら、子どもたちは「お芋って畑から顔を出してるんだ」と思っているかもしれない。それもそのはず、実は老人クラブの皆さんが、暑い夏の時期から何度も畑に手を入れて、雑草を抜き、まだまだ力の弱い子どもたちが掘りだせるくらいまで準備しています。「体力的には本当にきつい」と言いながら、老人クラブの人は子どもたちの喜ぶ顔を見られてホッとしたようににこにこしていました。

老人クラブのみなさん、お疲れ様でした。お芋を掘ったみんな、頑張ったね。ありがとうって言うてからおいしくいただきますね。

（那木）

▼このところの新型コロナウイルスの落ち着きようが、夏の感染拡大状況とあまりにも違いすぎて、しつぺ返しが来るんじゃないかと内心びくびくです。でも、数々のイベントが無事開催され、状況が悪化しないのは、感染対策をしっかり身に付けている証と考え、息苦しさから開放され、今の時間を大切にしたいと思っています。取材で皆さんに会い、マスクの中の笑顔を感じ、うれしく思います。

（鎌守）



夢を抱き、挑戦し続けるチャレンジャーたちを紹介します。
皆さんからのさまざまな情報をお待ちしています。

透き通った花たち フレールクレール

「フレールクレール」とは、フランス語で「透き通った花」という意味だと教えてくれた山田加津子さん（中ノ浜）、83歳。60歳の時に寒冷紗かんれいしゃという農業用の布に出会い人生が変わりました。寒冷紗は網目状で透き通っているため、重ねると透明度が変わります。そこに目を付けた山田さんは知的障がい者施設で染められた寒冷紗を重ね合わせることで、複雑で奥深い色の創作花を誕生させました。



透き通った花たちに囲まれる山田加津子さん



△カラフルなわら馬の牧場のよう



△マリントラスあしやのロビーを華やかに飾る、フレールクレールの季節の花

どんどん湧き上がるアイデアに、わくわくが止まらない

山田さんは、時間がいくらあっても足りないほど、わくわくした気持ちでたくさんの花を夢中で作り、多くの人に知ってもらいたいと、長崎、大分、熊本、鹿児島など九州を中心に展示会を開いたそうです。すると、花の美しさや繊細さを多くの人から認められ、わくわくする気持ちに拍車がかかります。そこで、自分が感じた作る楽しさやよろこびを誰にでも体験してもらおうと、全て原寸大に原稿を書き、本拠地を芦屋町に置き〈創花フレールクレール協会〉を立ち上げ、各地に教室を広げていきました。

コロナ禍は、タブレットで写真や動画を情報発信中

芦屋町では「手作りフェア in あしや」などで展示販売していたので知っている人も多いかと思いますが、現在はコロナ禍もあり展示や教室は足踏み状態。しかし、山田さんの活動は止まりません。タブレットで写真を撮影し、FacebookやInstagramで最近の作品を掲載しています。フェイスブック インスタグラム 見てみると「芦屋町に伝わる八朔のわら馬を、寒冷紗を使ってアレンジした馬を作りました」とアップしていた写真は、カラフルな馬の親子でした。名付けて「花仔馬」だそうです。

豊富なアイデアと器用な指先を生かして活躍中

山田さんは、ほかにも今年で16年目を迎えた「筑前芦屋だごびーなとわら馬まつり」にも1回目から参加し続け、たくさんのだごびーなを作ってきたそうです。山田さんの花は今、マリントラスあしやのロビーにも展示されているそうです。

人口（前年同月との比較）

令和3年10月末日現在	令和2年10月末日現在
13,408 人 …… 人口 …… 13,645 人	
6,544 人 …… 男性 …… 6,684 人	
6,864 人 …… 女性 …… 6,961 人	
6,541 世帯 …… 世帯数 …… 6,561 世帯	

10月分の人の動き

出生 …… 6 人	転入 …… 22 人
死亡 …… 20 人	転出 …… 100 人

12月 Happy Birthday



いわさき ゆあ
岩崎 悠愛ちゃん
(山鹿)
平成30年
12月3日生まれ

いつもにこにこあーちゃん
お誕生日おめでとう♡
これからも元気にのびのび育って下さい。